

西部五大学連携単位互換科目一覧

福岡市西部地区五大学連携 単位互換科目・共同開講科目 連絡窓口

大学名	No.	窓口	電話番号
九州大学	No.1～No.27(28)	学務部学務企画課 企画調査係	092-802-5814
西南学院大学	No.28～No.34(7)	教務部教務課	092-823-3273
福岡大学	No.35～No.58(24)	教務部教務課	092-871-6631
中村学園大学	No.59～No.77(19)	教務部学修支援課	092-851-6742
福岡歯科大学	No.78(1)	学務課教務係	092-801-0411

()は各大学の開講科目数を示す。							対象者	履修条件	受け入れ可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締め切り等	授業開始日	試験日
1	九州大学	基幹教育 院/水産実 験所(津屋 崎)	水圏生態環境学入門	Introduction of aquatic ecology and environmental science	○鬼倉徳雄 栗田喜久 林 博徳	野外における講義・実習を 通じて、人間活動と水生 生物との関わりについて 学習する。多自然川づくり を実践した現場の視察お よび生物採集などを実施 予定。本プログラムでは、 津屋崎水産実験所にて 「人間活動と陸水環境」を テーマとする。	学部1,2年 生	学研災に加入して いること。3泊4日 の宿泊が可能なこ と。川等での実習 を厭わず進んで参 加でき、自然や生 物に関心のある学 生・現地集合がで きる学生。安全に 対する思慮深さを 備える学生。	3人	2	集中＊ (夏季休業中の3泊4 日、8/19～8/22を季 走)	6月14日	8月19日 (月)～22日 (木)の4日 間	期末試験 は実施しな い。
2		基幹教育 院/伊都 キャンパス (サイバー セキュリ ティセン ター)	セキュリティエンジニア リング演習(サーバー構 築編)	Security Engineering Practice (Security by Software Design)	金子 晃介	本講義では、ウェブサイト におけるサイバーアタック の方法とサイバーディフェ ンスの方法を体験的に学 ぶことで、より深くサイ バーセキュリティに関する 知識と技術を修得すること を目的としています。 また、これらの実演を通じ て、セキュリティを考慮し て、ウェブサイト構築が行 える技能を修得すること を目指します。 演習は、数名単位で構成 されるチームを作って、 チームごとに課題に取り 組みます。	学部1年生	特になし	5人	1	夏学期・集中講義	5月30日	6月29日～ 30日	期末試験 は実施しな い。
3		基幹教育 院/農学部 附属農場	体験的農業生産学入門	Introduction to Agricultural Production Science	望月 俊宏	本授業では、作物(イネや園芸 作物)や家畜(牛やニ ワトリ)などを対象に農業生産の 実態を体験すると共に、その基 盤となる理論、農業生産と環境 との関係や食物の安全性など について学習し、社会における知 識の役割を学ぶ。実習作業にお ける創意工夫、対象作物や家畜 への配慮、指導にあたる教職員 や受講生相互の交流を通し、実 感としての知識を身につける。さ らに、農業の持つ地域性と伝統 や文化形成の関係につい て学習し、幅広く知識を身ににつ けることの楽しさと重要性を学 ぶ。夏休み期間中に農学部附 属農場(福岡県糟屋郡粕屋町お よび篠栗町)において、2泊3日 の宿泊集中実習・講義を実施す る	学部1,2年 生	野外での実習に 対応できる事。 学研災へ加入して おくこと。	5人	1	後期 集中(終日) (9月18日～9月20日)	7月8日	9月18日	期末試験 は実施しな い。
4		基幹教育 院/筑紫 キャンパス	分子の科学	Molecular Science	○宮脇 仁、 新藤 充、尹 聖昊、岡田 重人、 友岡 克彦、柳田 剛、菊池 裕 嗣、横山 士吉、林 潤一郎、國信 洋一郎、狩野 有宏、伊藤 正人、 長島 一樹、高橋 良彰、奥村 泰 志、工藤 真二、藤田 克彦、岩田 隆幸、中林 康治、猪石 篤、高田 晃彦、鳥越 尊、関根 康平	物質の究極の構成要素で ある分子の性質・化学反 応性や合成法など分子科 学の研究の現状を、3日 間の集中講義形式で紹介 します。 1日目は、二人の講師が 分子科学の最先端の研究 成果をそれぞれ90分ずつ 分かりやすく講義します。 2日目と3日目は、受講し た学生が実際に研究室に 入り、先端設備に触れて 動かし、先端分子科学の 発展の内容を体験的に学 びます。 本講義では、無機化学か ら有機化学まで様々な専 門を有する先導物質化学 研究所から一つの研究室 を選び実験を行います。	学部1～4 年生	分子の科学に興 味が有り、科学実 験に意欲的に取り 組むことができる 学部1、2年生を 対象とします。 理系、文系は問い ません。 また、熱意があれ ば、3、4年生も受 講可能です。 なお、本科目は実 習・実験を伴いま すので、学研災付 帯学生生活総合 保険への加入が 必要となります。	41人(予定) ※ 但し、希望者多数 の場合は、本学学生 の履修を優先しま す。)	2	集中 (2019年8月28日(水) ～8月30日(金))	7月26日	2019年8月 28日(水)～ 8月30日 (金)	期末試験 は実施しな い。
5		基幹教育 院福岡演 習林(篠栗)	森林科学入門 (里山林コース)	Introduction to Forest Science (Satoyama Forest Course)	○榎木 勉 久米朋宣 笠原玉青	森林での観察や観測など 実体験を通じて得られた 情報をもとにグループ間 で議論することで森林科 学の基礎を学ぶとともに、 課題設定・解決・評価のプ ロセスから科学的思考の 訓練を行います。本コース では、福岡市近郊の里山 林を対象にします。比較 的身近にある森林から 様々なことを学ぶことが できます。	1・2年生 (学部は問 いません)	森林での実習を厭 わず進んで参加で き、自然や生物に 関心のある学生 現地集合ができる 学生 学生教育研究災 害傷害保険(学研 災)に加入のこと	3名程度	2	集中(3泊4日)	6月14日	8月20日 (火)～23日 (金)の4日 間	期末試験 は実施しな い。
6		基幹教育 院宮崎演 習林(椎 葉)	森林科学入門 (山岳森林コース)	Introduction to Forest Science (Mountain Forest Course)	○菱 拓雄 古賀信也 市橋隆自 片山歩美	野外における講義・実習を 通じて、人間や生物と環 境との関わりについて学 びます。山岳森林コースで は、宮崎演習林にて「山岳 地の森林の成り立ちや構 造」をテーマとします。	1・2年生 (学部は問 いません)	森林での実習を厭 わず進んで参加で き、自然や生物に 関心のある学生 現地集合ができる 学生 学生教育研究災 害傷害保険(学研 災)に加入のこと	4名以内	2	集中(4泊5日)	6月14日	8月19日 (月)～23日 (金)の5日 間	期末試験 は実施しな い。
7		基幹教育 院/北海道 演習林(足 寄)	森林科学入門 (北方林コース)	Introduction to Forest Science (Northern Forest Course)	○智和正明 内海泰弘 田代直明	野外における講義・実習を 通じて、人間や生物と環 境との関わりについて学 びます。北方林コースで は、北海道演習林や雌阿 寒岳などで「十勝の多様 な森林と土地利用」をテ マとします。	1・2年生 (学部は問 いません)	森林での実習を厭 わず進んで参加で き、自然や生物に 関心のある学生 現地集合ができる 学生 学生教育研究災 害傷害保険(学研 災)に加入のこと	3名	2	集中(4泊5日)	6月14日	9月2日(月) ～6日(金) の5日間	期末試験 は実施しな い。
8		基幹教育 院/伊都 キャンパス	望遠鏡で見る宇宙環境	Practical Astronomy and Space Engineering	中島 健介 花田 俊也 鈴木 右文 吉村 康広	本科目は、教室での座学 ではなく、実際に天体望遠 鏡(ベガス天体観測室 40cm反射望遠鏡)を覗い て、受講生の関心に応じ て、惑星、小惑星、人工衛 星などを観測することで、 天文学や天体力学の基礎 知識を身に付けることを目 標とする授業である。観測 結果は授業内で報告(プレ ゼンテーション)し、宇宙環 境に関する知識の充実・ 深化を図る。特に数学等 理系の素養は必須ではな く、文系学生の受講も歓迎 する。	学部2年生 以上	伊都キャンパスで 実施する座学(3 回)、中間報告会 及び最終報告会 に参加できること。 伊都キャンパスに 所在するベガス 天体観測室で実 施する天体観測 実習に参加できる こと。	最大4人 (本学の履修希望者 数も考慮して決め る。)	2	集中講義(前期) 座学(4月10日、4月17 日、4月24日)、 中間報告会(6月12日) 最終報告会(7月24日) 水曜5限目 (16:40～18:10) 天体観測実習(受講生 と相談して日程を決め る)	4月2日	4月10日	期末試験 は実施しな い。

9	九州大学	基幹教育 院/伊都 キャンパス	望遠鏡で見る宇宙環境	Practical Astronomy and Space Engineering	中島 健介 花田 俊也 鈴木 右文 吉村 康広	本科目は、教室での座学ではなく、実際に天体望遠鏡(ペガサス天体観測室40cm反射望遠鏡)を覗いて、受講生の関心に応じて、惑星、小惑星、人工衛星などを観測することで、天文学や天体力学の基礎知識を身に付けることを目標とする授業である。観測結果は授業内で報告(プレゼンテーション)し、宇宙環境に関する知識の充実・深化を図る。特に数学等理系の素養は必須ではなく、文系学生の受講も歓迎する。	学部2年生以上	伊都キャンパスで実施する座学(3回)、中間報告会及び最終報告会に参加できること。伊都キャンパスに所在するペガサス天体観測室で実施する天体観測実習に参加できること。	最大4人 (本学の履修希望者数も考慮して決める。)	2	集中講義(後期)座学(10月2日、10月9日、10月23日)、中間報告会(12月4日)最終報告会(1月29日)水曜5限目(16:40~18:10)天体観測実習(受講生と相談して日程を決める)	9月24日	10月2日	期末試験は実施しない。
10		基幹教育 院/病院 キャンパス	未来を支える医系バイオベンチャー	Medical bio- venture to support the future	杉山 大介	将来の医療イノベーションを担うバイオベンチャーと、これに関連する諸分野の知識を習得することを目的とする。 観点1. バイオベンチャーの現状と関連する知識の理解 観点2. 知的財産に関する知識や用語の理解 観点3. 産学官連携に関する知識や意義についての理解 観点4. アントレプレナーに関する知識の理解 観点5. ライフサイエンス系マッチングイベントの意義についての理解	全学生	特になし	10人	1	集中講義 6月23日(日) 6月30日(日) 両日とも 9:00-16:20	5月30日	6月23日	期末試験は実施しない。原則出席状況で評価する。教員が認めた場合はレポートを課すことがある。
11		芸術工学 部/大橋 キャンパス	ソフトウェアアーキテクチャ	Software Architecture	高木英行	ウォータフォールモデルを例に、ユーザ要求仕様、システム設計、ソフトウェア設計、レビュー、コーディング、単体/結合テスト等のソフトウェア開発の流れと各工程の手法とソフトウェア品質の重要性を理解する。その他に、コンパイラの仕組み、データ構造とアルゴリズム、プログラミングとハードウェアの解説も行う。	学部2年生以上	■プログラミングを行うわけではないが、C言語を例に解説することが多いので、「プログラミング言語」関係の授業で事前にC言語をよく履修しておくことが望ましい。 ■3人チームで演習をし、チーム毎に一つの期末レポートを作成するので、途中で履修放棄する可能性のある学生は履修しないこと。	5名程度	2	後学期 月曜 2限	4月2日	10月7日	2月上旬予定(期末試験を実施します。)
12		芸術工学 部/大橋 キャンパス	構法設計論	Theory of Building Construction Design	○井上朝雄 松村秀一 腰原 幹雄 小見康夫 平沢岳人 石山央樹	建築物の構成方法について学ぶ(応用編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	前期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
13		芸術工学 部/大橋 キャンパス	グローバル・アーキテクト・プロジェクト	Global Architect Project	○井上朝雄 田上健一 岩元真明	グローバル化を背景として、国・地域を越えた環境設計の新しいあり方が問われている。このような状況に対応する知識とスキルを、演習を通じて実践的に習得する。主に、海外の敷地を対象とした演習課題を行う。	修士課程	建築・都市・ランドスケープデザインの専門的な知識と技術があること。 また、海外の学生と意思疎通をはかれる語学力があることが望ましい。	特になし	4	集中講義 詳細はシラバスを参照のこと	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。講評会での発表によって成績をつける。
14		芸術工学 部/大橋 キャンパス	建築生産	Building Production	○井上朝雄 松村秀一 遠藤和義 浦江真人 角田誠 西原守	建築を生産するシステムについて学ぶ(入門編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	後期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	9月18日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
15		芸術工学 部/大橋 キャンパス	環境総合プロジェクト	Environmental Integrated Project	○井上朝雄 他 環境全教員	福岡・九州・アジアが抱えているさまざまな課題に、海外の学生や留学生と協同として取り組み、チーム作業を通して解決策を導きだし、これからの次代の「環境設計」を提案する。	学部4年	建築・都市・ランドスケープデザインの専門的な知識と技術があること。 また、海外の学生と意思疎通をはかれる語学力があることが望ましい。	特になし	4	前期水曜3~5限	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。講評会での発表によって成績をつける。
16		芸術工学 部/大橋 キャンパス	環境文化財論	Heritage Studies	福島 綾子	「文化財 heritage」や「保存」、「修復」という概念が、欧州古代から現代にかけて、どのように形成され、展開してきたかという歴史的文脈を講義する。特に欧州近代保存運動を詳しく解説する。また、「文化財学」という学問領域が発展してきた歴史も紹介する。	学部3年生以上	特になし	特になし	2	後期 木4限目	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
17		芸術工学 部/大橋 キャンパス	ヘリテージ・マネジメント	Heritage Management	福島 綾子	近現代に世界各地でつくられた文化財に関する意章や条約、それらが制定された背景をレビューし、議論をおこなう。 History of modern heritage conservation movement will be discussed. Through reviewing several international charters on heritage conservation enacted in modern and contemporary periods, how international efforts have been consolidated and developed will be discussed.	修士1年生以上	This course may be offered in English depending on the language ability of students enrolled. Reading materials and assignments will be provided in English. 英語で授業をおこなう可能性あり。英語のリスニング能力、英語読解能力が必要。	特になし	2	後期 火2限目	4月2日	未定(詳細は九州大学芸術工学部学務課教務係に確認すること)	期末試験は実施しない。レポートによって成績をつける。
18	芸術工学 部/大橋 キャンパス	未来構想デザイン演習	Design Futures	尾方義人 古賀 徹 池田 美奈子 平松 千尋 中村 美亜 丸山 修	「未来構想デザイン」の演習として、「未来の新聞」「新聞の未来」をテーマでスペキュラティブデザイン・アドバンストデザインを考えます。 これまでの演習とは異なる「新しい方法」や「新しい枠組み」「企業との連携」を通じ、「未来の情報」「未来のジャーナリズム」「未来のデリバリー」「未来の印刷」「未来の新聞紙」「新聞社ビジネスモデルの未来」などを幅広く考える。	学部3・4年生	特になし	2	ガイダンス(4/19) 前期集中(5月~6月)	4月12日	5月15日 5月18日 5月22日 5月29日 6月5日 6月12日 6月19日 6月26日 (予定)	期末試験は実施しない。		

19	九州大学	地球社会 統合科学 府/伊都 キャンパス	地球社会フィールド調査 法	Global Society Field Work Methods	オムニバス形式	調査計画の立案と実施方法、資 料(史料、試料)・文献収集、実 験・社会調査データ収集、調査 研究上の検理、調査結果の社会 的還元方法、リスクマネジメント など、様々なフィールドで調査す るための基本を講義する。	学部3・4 年生、修士 課程学生	無し	5人	1	夏学期(6/11～8/20) 毎週水曜日 4限目(14:50-16:20)	5月31日	6月7日	出席とレ ポートによ り評価す る。
20		Q-rec/伊 都キャンパ ス	アントレプレナーシップ 入門	Introduction to Entrepreneurship	五十嵐 伸吾 熊野 正樹	アントレプレナーシップの基礎を 学ぶ。アントレプレナーシップと は「変化を探し、変化に対応し、 変化を機会として活用する」こと である(Drucker,1993)。起業機 会を発見あるいは創造し、それを 創造性に富むアイデアで翻訳あ るいは拡充強化することで具体 化していくプロセスである。本講 義では、このプロセスに沿いな がら、起業機会の発見やアイデ ア創出、具体化の方法論の基礎 を学ぶ。講義では必要な知識の 伝達に加えて、ワークショップや グループワーク等を組み合わせ た学生参加型の体験的な学習 を重視する。	学部生の み	特になし	20人程度	2	前期前半 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10)	基幹教育科目 の履修登録申 請期間に準ずる	4月10日	期末試験 は実施し ない
21		Q-rec/伊 都キャンパ ス	アイデア・ラボ I	Idea Lab I	五十嵐 伸吾	多くのアイデアの中から、精査、 選択の過程を経て実際に実行で きるものは1つだけ。そうであ れば、最初に出来るだけ多くを創 出できれば成果は得られない。 本講義では身近な材料を用 いながら、発散的技法を使い短 時間で多くのアイデアを創出した 上で、収束手法により最適なア イデアを選択する演習を行う。ア イデア創出をグループ単位で行 うことで、より良い解決策を発案 するために、どのようにグルー プを刺激し活性化するかグルー プ・ダイナミクスのスキル向上の 機会を合わせて提供する。一部 の講義ではゲストによる講義も 計画している。	全学部・ 修士 (※単位 取り扱 いにつ いては 各学府 により 異なる)	「アントレプレナーシッ プ入門」を受講済みで あることが望ましい	20人程度	2	前期後半 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10)	基幹教育科目 の履修登録申 請期間に準ずる	6月12日	期末試験 は実施し ない
22		Q-rec/伊 都キャンパ ス	ニュービジネス・クリ エーション -ビジネス・プランニン グ-	New Business Creation -Business Planning-	杉本 将隆	実際のアイデアフラッシュからビ ジネスシードを見出し、最終的に “勝てる”ビジネスプラン(事業計 画)として結実させるまでのプロ セスを習得する。履修者はアント レプレナーの視点から市場機会 を分析し、コアコンピタンス(中核 的競争優位)や顧客価値をどの ように磨き上げるのか、顧客獲 得や販路開拓をどのように実現 するのか、競合に対する差別的 優位性をどのように構築するの か、収益化できるビジネスモデ ルをどのように構築するのとか等 について、大手グローバルコン サルティングファームの現役コン サルタントによるライブ講義を挟 みながら、グループワークを通 じて体験的に事業創造手法につ いて学ぶ。最後に、各グループに よるビジネスプラン発表会を開 催し、相互学習・開発の機会を 提供する。	全学部・ 修士(※ 単位取 り扱い につ いては 各学 府によ り異 なる)	特になし	5人程度	1	前期集中 6/16(日)、6/23(日) 10:00-17:00	5月下旬予定	6月16日	期末試験 は実施し ない
23		Q-rec/伊 都キャンパ ス	アントレプレナーシッ プ入門	Introduction to Entrepreneurshi p	五十嵐 伸吾 高田 仁	アントレプレナーシップの基礎を 学ぶ。アントレプレナーシップと は「変化を探し、変化に対応し、 変化を機会として活用する」こと である(Drucker,1993)。起業機 会を発見あるいは創造し、それを 創造性に富むアイデアで翻訳あ るいは拡充強化することで具体 化していくプロセスである。本講 義では、このプロセスに沿いな がら、起業機会の発見やアイデ ア創出、具体化の方法論の基礎 を学ぶ。講義では必要な知識の 伝達に加えて、ワークショップや グループワーク等を組み合わせ た学生参加型の体験的な学習 を重視する。	学部生の み	特になし	20人程度	2	後期前半 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10)	基幹教育科目 の履修登録申 請期間に準ずる	10月2日	期末試験 は実施し ない

24		Q-rec/伊都キャンパス	Global Seminar (English)	Global Seminar (English)	五十嵐 伸吾	QREC invited Prof. Yamakawa from Babson College, U.S.A, which is ranked in the best entrepreneurship education program not only for undergrad students but also Business School students. Prof. Yamakawa's current research interests include: Learning from entrepreneurial failure, dilemmas inherent in corporate venturing activities, failure of industry emergence, and bankruptcy laws and entrepreneurship development around the world.	全学部・修士(※単位取り扱いについては各学府により異なる)	本科目はすべて英語で行う。英語でのコミュニケーション能力は必須。(特に戦略論、マーケティング)を履修済であることが望ましい	5人程度		1	8/30(金) 8/31(土) 9/1(日)	8月初旬予定	8月30日	期末試験は実施しない
25		Q-rec/伊都キャンパス	アントレプレナーシップ・キャリアデザイン	Entrepreneurship Career Design	五十嵐 伸吾	普段キャンパスでは出会うことのできない各分野の第一人者を招き、公開セミナーを開催する。招聘の対象となるゲスト講師の選定・折衝、および、セミナーの内容策定は、学生有志で構成される運営委員会が担当講師のガイダンスのもとで行う。単に著名人を招いて御説拝聴するのではなく、講演参加者一人ひとりが積極的に議論に参加してインタラクティブなセミナーを実施する。起業にまつわるリアルなエピソードを当事者から直接聞くことによって、広義のアントレプレナーシップ・マインドにおける意識変容を喚起することを学習目標とする。	全学部生 修士(※単位取り扱いについては各学府により異なる)	特になし	5人程度		2	後期後半 毎週金曜5-6限目 (16:40～20:00)	基幹教育科目の履修登録申請期間に準ずる	12月6日	期末試験は実施しない
26		Q-rec/伊都キャンパス	テクノロジー・マーケティング・ゲーム	Technology Marketing Game	山田 裕美	世界屈指のMBAプログラム仏国INSEADで開発された経営シミュレーションゲームを用いて、製品の企画開発から販路選択、価格決定、広告戦略策定など、マーケティングに関わる実務を一気通貫で実践的に学ぶ。	全学部・修士(※単位取り扱いについては各学府により異なる)	グループワークが必須となるため、九州大学以外の学生が履修を希望する場合には最低四名以上が同大学から参加すること、履修のための物理的スペース(教室等)を手配することを条件とする(このいずれかを満たせない場合には九州大学伊都キャンパスでの受講が履修条件となる)。また、ゲーム登録のために一人 数千円 程度のライセンス料がかかり、それは受講生の負担とする。	4～8人			年に2回開講 ①前期 夏学期 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10) ②後期 秋学期 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10)	①5月中予定 ②9月中予定	①6月12日 ②10月2日	期末試験は実施しない
27		Q-rec/伊都キャンパス	Technology Marketing Game (English)	Technology Marketing Game (English)	寺野 梨香	Students engage in various marketing-related activities, such as product development, channel exploration, pricing, and more, through an online business simulation game originated by INSEAD, France.	全学部・修士(※単位取り扱いについては各学府により異なる)	For students not affiliated with Kyushu University to take this course, they must (1) apply in group of at least 4 members (to enable group-work activities integrated in the course), and (2) secure a physical space on their campus to take this course. In addition, the license fee (about 7,000-8,000 yen per person) will be charged.	4～8人		2	年に2回開講 ①前期 春学期 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10) ②後期 冬学期 毎週水曜4-5限目 (14:50～18:10)	①4月初旬予定 ②11月中予定	①4月10日 ②12月4日	期末試験は実施しない
28			ヨーロッパ・地中海文化史A	History of European and Mediterranean Cultures A	下園 知弥	本講義では、ヨーロッパの「写本」(manuscript)について学びます。古代・中世において、書物は手書き(写本)で制作されていました。写本のスタイルは時代や地域によってさまざまであり、各々のスタイルに各々の魅力があると言えるでしょう。とりわけ中世は、美しく彩られた装飾写本というジャンルが花開いた時代であり、数多くの芸術的写本が制作されていました。本講義の到達目標は、西洋写本の基礎知識を習得すると共に、写本というマテリアルの魅力を体感してもらうことです。そのため、本講義では、担当者(大学博物館学芸員)の指導のもと、大学博物館の所蔵資料を用いて「写本の扱い方」をレクチャーする時間も設けます。	2年次以上	特になし	10名	2		週1回 前期 水曜2時限目 (11:10～12:40) 90分×15回	4月2日	4月10日	テストは行わない。成績は出席・受講態度およびレポートで評価する。

29	西南学院大学		演習Ⅰ(6):「グランドレベル」の座学と地域実践	Specialized SeminarⅠ(6): Lecture of Understanding “Ground Level” and Daily Practice with Local Communities	小出 秀雄	本演習では、通常の座学に加えて、地域で実践することにより、受講生の社会人基礎力を養う。座学では、パブリックとプライベートの交差点である「グランドレベル」の活性化を解説したテキストを輪読するとともに、少人数チームによる地域実践活動を披露し合うことによって、現在の地域が抱える課題を理解し対策を講じるのに必要な考察力、およびそれをほかの人にわかりやすく伝え課題に取り組む姿勢を養う。教員・受講生・学外者間の対話を通じて、有意義な議論の仕方や発表・司会の進め方、リポートの作成方法などを修得する。実践では、小出が取組責任者を務める地域実践活動と連携し、姪浜や西新、地行浜などをフィールドとする活動を行う。また、学外での報告機会に積極的にエントリーし、全国・世界に向けて取組内容を発信していく。〔テキスト〕田中元子著『マイパブリックとグランドレベル: 今日からはじめるまちづくり』(晶文社、2017年)／竹本昌史著『地方創生まちづくり大事典: 地方の未来・日本の未来』(国書刊行会、2016年、地方創生事例報告で使用)	すべての学部生(所属学部、学年は問わない)	地域活性化の方策を、チームでの実践を通じて学びたい人の履修を歓迎する。この演習の予告と進捗情報は、Facebook等を利用して常時発信している <https://www.facebook.com/meinoseinan/>。	5名程度	4	週1回 通年 木曜2時限目 (11:10～12:40) 90分×30回 ほか、課外活動も随時あり	4月2日	4月11日	平常点とリポートの内容に基づいて評価する。その内訳は、平常点70%、リポート30%とする。
30			基礎演習Ⅱ(3):福岡市の都市経営の座学と地域実践	Basic SeminarⅡ(3): Lecture of Understanding Fukuoka City Management and Daily Practice with Local Communities	小出 秀雄	本演習では、通常の座学に加えて、地域で実践することにより、受講生の社会人基礎力を養う。座学では、福岡市が発展したポイントを、都市経営的な視点で絞り込み読み解いた文献を輪読することによって、できるだけデータを集めて物事を見極める能力(リテラシー)を養う。教員と受講生の双方向のやりとり、積極的な発言を通じて、文献の綿密な読み方や有意義な議論の進め方、リポートの作成方法などを修得する。実践では、小出が取組責任者を務める地域実践活動と連携し、姪浜や西新、地行浜などをフィールドとする活動を行う。〔テキスト〕木下斉著『福岡市が地方最強の都市になった理由』(PHPエディターズ・グループ、2018年)	すべての学部生(所属学部、学年は問わない)	地域活性化の方策を、チームでの実践を通じて学びたい人の履修を歓迎する。この演習の予告と進捗情報は、Facebook等を利用して常時発信している <https://www.facebook.com/meinoseinan/>。	5名程度	4	週1回 通年 水曜3時限目 (13:30～15:00) 90分×30回 ほか、課外活動も随時あり	4月2日	4月10日	平常点とリポートの内容に基づいて評価する。その内訳は、平常点70%、リポート30%とする。
31			倫理学A(1)	Ethics A(1)	藤田 公二郎	【授業の到達目標及びテーマ】 テーマ:倫理の系譜学——セクシュアリティについて 本講義の目標は、倫理の系譜学を辿りなおすことを通じて、私たち自身の倫理を問いなおすことにある。この講義ではそれゆえ、古代ギリシャから近代世界に至るまで、倫理に関する理論と実践がいかに展開してきたかを概観する。この作業を通じて、現代世界における私たち自身の倫理を批判的に問いなおし、倫理学の今日的意義を確認したい。 【授業の概要】 本講義では、倫理の系譜学を辿りなおすにあたって、現代哲学の到達点のひとつ、ミシェル・フーコーの仕事を取り上げる。フーコーは、晩年の主著『性の歴史』において、セクシュアリティの問題をめぐって、倫理の系譜学をひもといている。すなわち、古代ギリシャから近代世界に至るまで、性倫理に関する思索と行為がいかに展開してきたかを概観しているのである。この倫理の系譜学を辿りなおすことを通じて、現代世界における私たち自身の性倫理、ひいては倫理一般の自明性を問いなおし、そうすることでもた、新たな倫理の可能性を思い描いていきたい。	1年次以上	特になし	制限なし	2	週1回 前期 金曜日3時限目 (13:00～14:30) 90分×15回	4月2日	4月12日	参加50%とレポート50%で評価する予定。
32	西南学院大学		倫理学B(1)	Ethics B(1)	藤田 公二郎	【授業の到達目標及びテーマ】 テーマ:倫理の系譜学——キリスト教道徳について 本講義の目標は、キリスト教道徳を、その宗教の内側からだけでなく、外側からも理解することにある。キリスト教は、人類の歴史において極めて重要な役割を果たしてきたが、しかしほかの世界宗教と同様、その全てが輝かしいものばかりだったわけではない。キリスト教が今後、グローバル化した世界において、さまざまな宗教や文化や社会と共生していくためには、自らの存在をいっそう多面的に理解するよう努め続けなくてはならないだろう。 【授業の概要】 本講義では、キリスト教道徳をその外側から理解するために、現代哲学の到達点のひとつ、ミシェル・フーコーのキリスト教道徳批判を取り上げる。フーコーは晩年、キリスト教道徳にとつての根本的な経験、すなわち「告白」(自己の真理を他者に言うこと)をテーマにして、倫理の系譜学をひもといている。つまり、古代ギリシャの告白が、いかに古代ローマの告白を経て、中世キリスト教の告白へと再編成され、最終的に近代ヨーロッパの告白へと向かっていったのかを概観しているのである。この倫理の系譜学を辿りなおすことで、キリスト教道徳をその外側から捉えなおし、その新たな一面を浮かび上がらせていく。	1年次以上	特になし	制限なし	2	週1回 後期 金曜日3時限目 (13:00～14:30) 90分×15回	4月2日	9月20日	参加50%とレポート50%で評価する予定。
33			国際協力論	Theory and Practice of International Cooperation	野田 順康	【授業の到達目標、及び概要】 本講義では、国際連合での勤務経験を踏まえた実践的な内容を説明する。第一に政府開発援助、技術協力の方法、参加型開発等の国際協力の仕組みを理解する。第二に国際協力の仕組みを通して食糧安全保障や環境問題等の地球規模の課題にどの様に取り組んでいくかを勉学すると共に、自分自身の今後の関わり方について検討する。	2年次以上	国際協力に関心を有する者、英語の勉強に熱心である者。授業の最後に日本語でサマリーを説明するが、受講者はTOEIC 500点以上であることが望ましい。	10人	2	週1回 前期 水曜1時限目(9:00-10:30)90分×15回	4月2日	4月10日	成績は、授業への出席状況、学習状況等をつレポート(50点)、テスト(50点)によって評価する。

34			国際開発論	International Development	野田 順康	【授業の到達目標、及び概要】本講義では、国際連合勤務の経験を活かして、実践的なアプローチを試みる。国際開発論の経緯及び開発をめぐる様々な考え方を理解した上で、経済開発及び社会開発の意義、また人口増殖と都市化や環境問題などの地球規模の課題について学ぶ。さらに、国連のミレニアム開発目標や持続可能な開発目標の全体像を学習する。国際開発の基本的な考え方を理解することを目的とする。	2年次以上	国際社会の動向や国際開発のあり方について関心を持っている者。英語の学習に熱心な者。授業の前半は英語、後半は日本語で行う。	10人	2	週1回 後期 火曜1時限目(9:00-10:30)90分×15回	4月2日	9月24日	成績は、授業への出席状況、学習状況等を加味しつづしレポート(50点)、テスト(50点)によって評価する。
35		-	西洋教育史	History of Education	勝山 吉章	西洋の教育の歴史を古代史から近代史まで概観する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	4月11日(木)	8月1日(木) 6限(16:30)
36		-	日本教育史	Educational History of Japan	勝山 吉章	日本の教育の歴史を幕末から現代まで概観する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月19日(木)	2020年 1月27日(月) 6限(16:30～17:30)
37		-	教育の原理・課程論	Principles and Curricula of Education	勝山 吉章	授業はどういう原理・原則で構成されているかを把握する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 金曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月20日(金)	2020年 1月25日(土) 6限(16:30～17:30)
38		-	フランス語学概論A	Introduction to French Language	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)の基本概念を学ぶ授業です。口頭発表ができること、フランス語学の基本概念を説明できることが主な目標です。音声学、音韻論、形態論を中心に扱います。	3年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 月曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	4月15日(月)	7月31日(水) 5限(15:10～16:10)
39		-	フランス語学概論B	Introduction to French Language	川島 浩一郎	フランス語学(フランス語を対象とする言語学)の基本概念を学ぶ授業です。口頭発表ができること、フランス語学の基本概念を説明できることが主な目標です。意味の問題と統辞論を中心に扱います。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月16日(月)	2020年 1月25日(土) 5限(15:10～16:10)
40		-	ヨーロッパ地域文化特講C	Special Lectures on European Area Studies C	川島 浩一郎	マルティネの理論を中心に、機能主義言語学における「形態論」の基本概念を学ぶ授業です。機能主義言語学は、プラグ言語学派の考え方を受け継いだ、きわめてヨーロッパ的な言語理論の一つと考えられます。授業で用いる具体例としては、主に日本語が英語を使用します。	3年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 月曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	4月15日(月)	7月25日(木) 4限(13:50～14:50)
41		-	ヨーロッパ地域文化特講D	Special Lectures on European Area Studies D	川島 浩一郎	マルティネの理論を中心に、機能主義言語学における「統辞論」の基本概念を学ぶ授業です。機能主義言語学は、プラグ言語学派の考え方を受け継いだ、きわめてヨーロッパ的な言語理論の一つと考えられます。授業で用いる具体例としては、主に日本語が英語を使用します。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	9月16日(月)	2020年 1月20日(月) 4限(13:50～14:50)
42		-	英語音声学A	English Phonetics A	竹安 大	英語の音声上の特徴を、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて明らかにする。日本人が英語を発音(または聞き取り)する上で特に注意すべき点を理解する。	2年次以上	英語学の概論的な知識を有することが望ましい。但し必須ではない。	若干名	2	【前期】 金曜3限 (13:00～14:30)	4月3日(水)	4月12日(金)	7月27日(土) 3限(12:30～13:30)
43		-	英語音声学B	English Phonetics B	竹安 大	英語の音声上の特徴を、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて明らかにする。日本人が英語を発音(または聞き取り)する上で特に注意すべき点を理解する。	2年次以上	英語学の概論的な知識を有することが望ましい。但し必須ではない。	若干名	2	【後期】 金曜3限 (13:00～14:30)	4月3日(水)	9月20日(金)	2020年 1月22日(水) 3限(12:30～13:30)
44		-	フランス文学概論A	Introduction to French Literature	辻部 大介	受講者をフランス文学の世界にいざなうことを目的とする授業です。フランス文学の多様な側面にふれてもらえるよう、「旅」をテーマに、中世から現代までのさまざまなジャンルにわたる計13の作品を紹介し、各作品の一部とともに鑑賞していきます。紹介・鑑賞にあたっては、文学作品の享受を活気づけ、より豊かなものにする。文学批評の成果にもふれます。授業は基本的に講義形式で行いますが、紹介する作品の抜粋をフランス語と一緒に読むので、部分的には講読形式の授業でもあります。	3年次以上	フランス語既修者であること。	若干名	2	【前期】 金曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	4月12日(金)	7月30日(火) 5限(15:10～16:10)
45		-	フランス文学概論B	Introduction to French Literature	辻部 大介	受講者をフランス文学の世界にいざなうことを目的とする授業です。フランス文学の多様な側面にふれてもらえるよう、「人間の探求」をテーマに、中世から現代までのさまざまなジャンルにわたる計13の作品を紹介し、各作品の一部とともに鑑賞していきます。紹介・鑑賞にあたっては、文学作品の享受を活気づけ、より豊かなものにする。文学批評の成果にもふれます。授業は基本的に講義形式で行いますが、紹介する作品の抜粋をフランス語と一緒に読むので、部分的には講読形式の授業でもあります。	3年次以上	フランス語既修者であること。	若干名	2	【後期】 金曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	9月20日(金)	2020年 1月24日(金) 5限(15:10～16:10)

46	岡山大学	-	日本語表現法Ⅰ	Japanese Writing M	山縣 浩	皆さんは、分かりやすい文章が書けるという自信を持っているだろうか、また書かれたものが表現に即して正確に読み取れていると思っているだろうか。 本講義は、書き言葉による表現に関する事項のうち、表現すること、表現されたものの捉え方につき、具体的な実践や事例に基づいて、それぞれの能力を高めることを目標とする。 表現することでは、様々な課題(あるテーマの文章を修正したり、作成したりする提出物など)に基づいて、分かりやすい文章を書く際に注意すべき事項を学ぶ。 表現されたものの捉え方では、文章論・文体論の基礎的な方法を通して文芸作品を客観的に捉える観点を学ぶ。この場合、前期Ⅰは、文章に普遍的な言語事象について、表現論的のどのような意味を持つかなどを学ぶ。 なお、後者の表現されたものの捉え方は、間接的に前者・表現することの能力を高めることに繋がり、両者は有機的に関連する。	2年次以上	特になし	3名	2	【前期】 水曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(水)	4月10日(水)	試験なし
47		-	日本語表現法Ⅱ	Japanese Writing M	山縣 浩	皆さんは、分かりやすい文章が書けるという自信を持っているだろうか、また書かれたものが表現に即して正確に読み取れていると思っているだろうか。 本講義は、書き言葉による表現に関する事項のうち、表現すること、表現されたものの捉え方につき、具体的な実践や事例に基づいて、それぞれの能力を高めることを目標とする。 表現することでは、様々な課題(あるテーマの文章を修正したり、作成したりする提出物など)に基づいて、分かりやすい文章を書く際に注意すべき事項を学ぶ。 表現されたものの捉え方では、文章論・文体論の基礎的な方法を通して文芸作品を客観的に捉える観点を学ぶ。この場合、後期Ⅱは、前期Ⅰの内容を受け、修辞法に注目し、どのような表現に書き手の個性がどのように表れているかなどを学ぶ。 なお、後者の表現されたものの捉え方は、間接的に前者・表現することの能力を高めることに繋がり、両者は有機的に関連する。	2年次以上	特になし	3名	2	【後期】 水曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(水)	9月18日(水)	試験なし
48		-	マクロ経済分析	Intermediate Macro	高瀬 光夫	本講の目的は、既にマクロ経済学を学んだ人を対象に、政策事例を通して経済学を現実のどのように適用されているかを学び、経済を見る視野を広げることにあります。本講では特に経済成長、景気、財政、金融、国際経済の5つの分野について、幅広く問題を取り上げます。最新の海外の研究成果を紹介しながら、日本国内ではまだ知られていない新しい視点での分析例を学ぶことができるでしょう。論文やレポート、さらに新しい研究テーマを見出そうとしている人に特に役立つでしょう。	3年次以上	入門レベルのマクロ経済学の知識を持っていることを前提に授業を行います。	若干名	4	【後期】 週二回開講 火曜3限 (13:00～14:30) 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月17日(火)	2020年 1月25日 (土) 4限(13:50～14:50)
49		-	社会思想史	History of Social Th	武井 敬亮	「近代」と言われる時代は、様々な分野で大きな変化が生じた時代です。この変化の過程で、現代にも通じる価値観の転換が起こりました。そこで、この授業では、各時代の代表的な人物(ホッブズ、ロック、スミス等)の思想に言及しながら、当時の政治的事件や経済現象及びそれらと関連した議論(自由論、所有論、奢侈論等)を取り上げ、現代的な価値観がどのように生まれてきたのかを学びます。そして、そのような価値観にもとづく現代社会の在り方や私たちが直面している諸問題について考察を行います。	3年次以上	特になし	若干名	4	【後期】 週二回開講 水曜1～2限 (9:00～10:30、 10:40～12:10)	4月3日(水)	9月18日(水)	2020年 1月20日 (月) 3限(12:30～13:30)
50		-	会計学総論	Essential Accountin	長東 航	会計学の全体像を、制度および理論の両面から概説する。	1年次以上	特になし	10名	2	【後期】 木曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月19日(木)	2020年 1月24日 (金) 3限(12:30～13:30)
51		-	経営戦略論	Business Strategy	合力 知工	戦略策定に必要な「モノの見方」を養う。 経営戦略に関する基礎的な理論を学ぶとともに、「逆転の発想」で成功している企業の事例を通じ、新しいビジネススタイルの理解を深める。	2年次以上	特になし	10名程度	2	【前期】 木曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(水)	4月11日(木)	7月26日 (金) 1限(9:30～10:30)
52	岡山大学	-	企業戦略論	Corporate Strategy	合力 知工	社会における企業の存在意義について学ぶ。 特に、「社員を大切にする経営」が生産性を向上させるということの理解を深める。 後半は、「金融」「デザイン」「マーケティング」によって、価値ある地域・企業・ヒトの取組を支援するプロセスを学ぶ。	2年次以上	特になし	10名程度	2	【後期】 木曜1限 (9:00～10:30)	4月3日(水)	9月19日(木)	2020年 1月21日 (火) 1限(9:30～10:30)
53		-	国際協力論A(日本語クラス)	Global Cooperation A	林 裕	本講義では、国際協力を考えるうえで必須となる、Global Issuesを検討します。国際政治理論や国際政治史のみならず、国際援助や環境問題までを含む理論と実践を理解し、国際協力の関連分野を含む俯瞰的視座の獲得を目指します。	2年次以上	日本語クラス、英語クラスいずれかのクラスしか履修できません。	若干名	2	【前期】 金曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	4月12日(金)	8月1日 (木) 5限(15:10～16:10)

54	福岡大学	-	国際協力論B(日本語クラス)	Global Cooperation B	林 裕	国際協力における開発とそれを取り巻く様々な問題にも目を向けつつ、開発の持つ肯定的および否定的影響についても考察します。	2年次以上	日本語クラス、英語クラスいずれかのクラスしか履修できません。	若干名	2	【後期】 金曜2限 (10:40～12:10)	4月3日(水)	9月20日(金)	2020年 1月27日 (月) 5限(15:10～16:10)
55		-	国際協力論A(英語クラス)	Global Cooperation A	林 裕	This course is delivered in English only. The course will consider “Global Issues” that are essential to understand global development. The course covers not only the theories and history of international relations but also the theories and practices of international assistance and global environmental issues. It aims to give students overviews in the field of global development.	2年次以上	日本語クラス、英語クラスいずれかのクラスしか履修できません。	若干名	2	【前期】 火曜5限 (16:20～17:50)	4月3日(水)	4月16日(火)	8月1日 (木) 5限(15:10～16:10)
56		-	国際協力論B(英語クラス)	Global Cooperation B	林 裕	This course is delivered in English only. The course will examine “Global development” that are essential to understand international development assistance. The course covers development assistance as a form of international cooperation. At the same time, referring to the complex issues surrounding the development, it will highlight both the positive and negative aspect of development.	2年次以上	日本語クラス、英語クラスいずれかのクラスしか履修できません。	若干名	2	【後期】 火曜5限 (16:20～17:50)	4月3日(水)	9月17日(火)	2020年 1月27日 (月) 5限(15:10～16:10)
57		-	物理学入門(映像により学ぶ物理学Ⅰ)	Introductory Physics	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、アルキメデスの原理、摩擦力、力の分解、真空、水圧、てこの原理、ニュートンの運動の第一法則、放物運動、相対運動、運動量保存則、力学的エネルギー保存則、回転運動と角運動量保存則などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	4月16日(火)	7月26日 (金) 1限(9:30～10:30)
58	中村学園大学	-	物理の世界(映像により学ぶ物理学Ⅱ)	General Physics	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、音速、光の性質、直進性、レンズの性質、共振現象、反射、熱と気体の性質、太陽エネルギー、物質の溶解度、静電気、電池、電磁石、電気の発生などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 火曜4限 (14:40～16:10)	4月3日(水)	9月17日(火)	2020年 1月21日 (火) 1限(9:30～10:30)
59		-	音楽の世界	World of Music	原田 大志	本科目は教養科目に位置づけられ、世界の様々な音楽と、その音楽が引き起こす事象が、人間の営みとどのように結びついているか考えることをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月10日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
60		-	体の科学	Body Science	竹嶋 美夏子	ヒトの体のしくみと働きを学び、日常生活の中で健康への関心を高めることを目標とする。私たちの体は、生きていくために食物摂取、消化・吸収、血液の循環、呼吸、筋肉運動、成長、生殖、老廃物や熱の排出などいろいろな働きを行っている。これらが正常に働くことができなくなると様々な疾病を引き起こすことになる。そこで、本講義では正常なヒトの体のしくみと働きについて学ぶ。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月10日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
61		-	色彩の科学	Color Science	手嶋 康則	本授業は、大学・短期大学の教養教育課程の合同科目として位置づけられ、広く学問分野を横断する内容であるため、学生が所属する学科の専門教育との関係性を考えさせ、色の魅力を理解しつつ、色彩理論の基本的習得を目標としている。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月8日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
62		-	食の科学	Food Science	水元 芳	本科目は、自然科学系の学部共通教養科目として位置づけられている。「食」を科学的な視点から捉え、食事を通して健康を維持・増進することを学び、健康的な食生活の定着および自己管理能力を養うことを目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月8日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
63		-	食の博多学	Hakata Food Studies	松隈 美紀	食の博多学の授業は、現在あなたが生活をしている博多(広い意味での福岡市内)で食べられている四季のふるさとの味、郷土料理などの歴史や言葉の意味、作り方や分量などを知ることや昔の人の食に対する考え方や、感謝の気持ち、地元の食材の知識や大切に使う心を養う科目として位置付け、博多の食の魅力や自分の言葉で人に伝えられるようになることをねらいとしている。 パワーポイントと資料を使って博多の食文化、郷土料理を季節ごとに説明し、博多の食文化、郷土料理について深く理解してもらおう。また、福岡の産物の試食・試飲を予定。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月8日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
64		-	知的財産論	Intellectual Property Studies	原 謙一	特許権をはじめとした知的財産権は権利である。では、この権利は何について、どのような場合に、誰に、どのような手続を経て発生するのだろうか。そして、知的財産権という権利を取得した者は、その権利を取得したこと、どのようなことをする力を得るのか(特に、権利が侵害された場合にどうなるのか)。本講義では、こうした点について、身近な例を取り上げて検討しながら、特許権、商標権及び意匠権などの法制度について学んでいく。なお、講義ではレジュメを配布し、それに対応したパワーポイントを示しながら進める。また、様々な事例や画像資料なども多く参照するので、毎回、必ず教科書を参照しながら進める。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 木曜5時限 (16:35～18:05) 90分×15回	4月3日	4月11日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)

65		-	マスコミ論	Mass Communication Studies	田代 俊一郎	21世紀のマスコミは新聞、テレビ、ラジオ、出版などに加え、ITメディアが巨大化して。まさに現代人は情報の氾濫、洪水の中に身を置いている。劇的に変化する世界、社会環境の中、多様な情報を受け手としてだけでなく、自立した創造的な生き方にどう情報を活用していくかが狙い。到達目標としてはメディアリテラシーの一環としてマスコミという「怪物」を検証し、マスコミの正しい読み方を具体的に提案できる。本を読むといった単調な講義ではなく、CD、DVDの活用、また、マスコミの最前線で活動する人もゲストに交えながら、立体的にライブ感を持ってアプローチしていく。受講人数によっては新聞制作、テレビ局、ラジオ局なども見学する予定。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	4月10日	【試験期間】 2019.8.2～8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
66		-	アジア食文化事情	Asian food culture	徳井 教孝 他	日本が位置するアジアは東は太平洋、西は中近東まで広大な領域を占め、多彩な気候、風土を呈している。そこに点在するアジア諸国は多様な食文化を育んできており、これらの国々の食文化事情を通して21世紀の食の課題を考えることをねらいとする。さらに、今年から世界三大料理であるメキシコの食文化を追加し、アジアを含む世界的視野で食文化を考えることをねらいとする。 アジアの食文化とメキシコの食文化を、社会経済的發展状況や自然環境などの視点、食料、食事、食器、食事作法などの視点、および栄養、健康、病氣、長寿などの視点から検討し、世界諸国の食文化事情を考える。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月18日	【試験期間】 2020.1.23～1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
67		-	アートワールド	Introduction to Art	蒲池 昌江	本科目は一般教養科目に位置づけられ、美術の領域における知識を幅広く身につけるとともに、美術作品の鑑賞において言語表現能力やコミュニケーション能力を培いながら美的思考を養うことをねらいとしている。 アート(美術)は、現代社会を文化的で豊かに生きる上で欠かせないものである。アート作品の持つ多彩な表現は、私たちに多様な解釈や新たな価値観をもたらし、社会を生きていくための広範な視野を拓かせてくれるものである。 本講座では、西洋美術、日本美術、アジア美術における表現の歴史や社会的背景を概観し、個々の作品についてディスカッション形式やグループワークで読み解いていく。さらに、それらの表現を通して現代社会においてアートがなしている役割や可能性について考察する。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月16日 【※9/21(土)は、月曜日の授業を実施】	【試験期間】 2020.1.23～1.30 (※授業中に実施の場合もあり)
68		-	環境論	Environmental Studies	近江 貴治	これまで、日本は多くの公害を経験し、激甚な被害をもたらしつつも今日では鎮静化しつつある。しかし、地球環境問題や途上国における様々な環境問題は未だ発生し続けており、地球温暖化は人類の将来をも脅かすことが予測されている。このような状況において、環境問題に対する知識不足や誤解は新たな問題を招く可能性が高いばかりでなく、企業の競争力を弱体化させることにもつながる。 本講義では、環境問題の発生、激化、鎮静化のメカニズムについて、自然科学的な現象を踏まえつつ、社会科学적인観点も交え、なぜそのような問題が発生するのかについて、理解することを目指す。一部を除き、環境問題の多くは人為的な物質代謝によって発生していることから、原因物質のフローに着目する重要性を解説していく。加えて、企業経営における環境配慮経営の重要性にも言及し、自然科学、社会科学両面から環境問題を把握することで、専門分野での研究において環境問題を適切に関連付けて考えられる思考力の習得を到達目標とする。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月16日 【※9/21(土)は、月曜日の授業を実施】	【試験期間】 2020.1.23～1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
69		-	国際文化論	International Culture	中村 芳生	本科目は、教養教育科目として1年生から4年生まで履修可能であり、専門科目履修の前段階の科目として位置づけられています。グローバル化が急速に進展し、国内でも普段の生活で外国人と接する機会が多くなっている現在、日本と諸外国の文化の違い、世界の中の日本について考える契機となり、「建学の精神」である「日本人としての自覚」について、国際的な観点から考えることを狙いとしています。 到達目標：外国人と接した場合に、日本について質問されることがよくありますが、的確に答えられない人が多いと言われます。外国人と接した場合に、その人のおおよその文化的バックグラウンドを理解し、偏見なく付き合うことができる。また、世界の中の日本人として、日本文化や日本の立場について自分の考えを自分のことばで表明することができる、ことを目標とします。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月16日 【※9/21(土)は、月曜日の授業を実施】	【試験期間】 2020.1.23～1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)

70	中村学園大学	-	博多学	Hakata's History and Culture	占部 賢志	古来から博多は九州の中心的な役割を果たしてきた地域であり、また、東アジアに開かれた玄関口として発展を続け、多くの歴史遺産、豊かな郷土文化が今日も受け継がれている。そこで当科目では、歴史、文化、産業、国際交流、生活、年中行事など学際的なテーマを設け、博多を中心に関係地域も視野に入れて人との関わり探求する。したがって、郷土再発見の目標に加えて、様々な科目を学ぶ上での基盤の科目としても位置づける。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月16日 【※9/21(土)は、月曜日の授業を実施】	2020.1.23～ 2020.1.30 ※授業中に実施の場合もあり
71		-	サービスマーケティング	Service Marketing	浅岡 由美	サービスは「ビジネスとして、顧客(個人、および組織)」に便益、価値、満足を創造し、提供する活動」と定義できる。顧客に利便性、快適性、代行的性、専門性などの便益を提供し、顧客が価値や満足を得ることができるサービスに関する理論を理解し実践することを授業のテーマとする。	2年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜2時限 (10:45～12:15) 90分×15回 or 前学期 水曜3時限 (13:05～14:35) 90分×15回	4月3日	4月10日	【試験期間】 2019.8.2～ 8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
72		-	食品流通論	Food Distribution	中川 隆	本講義の概要は、食品流通(フードマーケティング)理論の習得を目指すことである。具体的には、食品流通の標準的テキストや国内外の実態調査で得た知見をもとに作成したパワーポイント資料をベースにした教材を使い、食品流通に関わる経営・マーケティング・流通の実態と理論を学ぶことで、食品流通に係る興味・関心をより高める。食品流通(フードマーケティング)の構造や機能に関する理解をいっそう深め、農と食をつなぐフードシステムにおける問題点や課題を明確にできる思考力を養うことをねらいとしている。	3年次以上	特になし	若干人	2	前学期 水曜2時限 (10:45～12:15) 90分×15回 or 前学期 水曜3時限 (13:05～14:35) 90分×15回	4月3日	4月10日	【試験期間】 2019.8.2～ 8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
73		-	食料経済学	Food Economics	薬師寺 哲郎	本科目は、フード・マネジメント学科の専門基礎教科に位置づけられており、これから食産業の様々な側面を学ぶに当たっての、経済面の重要な基礎を与えるものである。食料は人間の生活にとって欠くことできない財である。本講義では、食料はどのような仕組みで生産され、どのような流通過程を経て私たちの手もとに届いているのかについて、フードシステムという観点から講義する。フードシステムとは、最終的に消費者に提供される食料の流れを、消費者から逆に生産者の方向にたどっていったとき、関係するすべての経済主体の動きを総合的にシステムとしてとらえたものである。	1年次以上	特になし	若干人	2	前学期 火曜4時限 (14:50～16:20) 90分×15回	4月3日	4月9日	【試験期間】 2019.8.2～ 8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
74		-	マーケティングマネジメント論	Marketing Management	片山 富弘	* マネジリアル・マーケティングの視点を養うことで、メーカーとしての実社会を見る眼を深める。 * マーケティングにおけるマネジメントの諸側面について学習する。 * 講義を中心とするが、必要に応じて映像や簡易なケースを通じてのQ&A方式の学生参加型も併用する。 * 基礎としてのマーケティングで学習したことをメーカーの知識としてさらに深めるためのキーワードとして、ドメイン、STP(セグメンテーション、ターゲッティング、ポジショニング)、差異化戦略、製品ライフサイクル戦略、市場地位別戦略、マーケティング・コントロールなどについて学習していく。	2年次以上	特になし	若干人	2	前学期 木曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回 or 前学期 木曜2時限 (10:45～12:15) 90分×15回	4月3日	4月11日	【試験期間】 2019.8.2～ 8.8 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
75		-	経済地理学	Economic Geography	近江 貴治	本科目は共通基礎科目に位置づけられ、経済活動の空間的展開に関する要因の理解を狙いとする。 本科目履修後には、種々の業種、業界がどのような場所に立地する傾向があるのか、なぜその場所に立地しているのかについて、さらには日本およびグローバル経済が変化していく中で、地域構造がどのように形成され機能していくのかについて、時間軸に沿った理解・説明ができることを目指す。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 火曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月3日	9月17日	【試験期間】 2020.1.23～ 1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
76		-	ソーシャル・マーケティング論	Social Marketing	明神 実枝	マーケティングは、世の中を豊かにし、人々に喜びを与え続ける考え方であり、それを実現するための理論です。常に変化し、自分の思い通りにならない他者(お客様)を対象とするマネジメントです。 この講義では、社会の事象と企業のマーケティング行動の関連を確認することから始めます。そして、企業はどのようなマーケティング活動を行っているのか、その優先が何によって決まっていのかを学びます。また、社会課題の解決と企業のマーケティング行動との関係にも踏み込んで学びます。具体的な事例に教えられるながら学びます。社会と企業との関係に注目しながら企業のマーケティング行動を理解し、社会に求められるマーケティングの発想法を身につけることを狙いとしています。	2年次以上	特になし	若干人	2	後学期 金曜3時限 (13:05～14:35) 90分×15回 or 後学期 金曜4時限 (14:50～16:20) 90分×15回	4月3日	9月20日	【試験期間】 2020.1.23～ 1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
77		-	物流概論	Basic Logistics	近江 貴治	本講義では、経済活動の重要な要素である物流の実態について、グローバル化・IT化や環境問題といった今日の社会・経済状況を踏まえながら理解できることを到達目標とする。 本科目修了後には、身の回りにあるモノがどのような経路、手段を経ているか、その理由と関連する諸問題について説明できることを目指す。	1年次以上	特になし	若干人	2	後学期 月曜3時限 (13:05～14:35) 90分×15回	4月3日	9月16日 【※9/21(土)は、月曜日の授業を実施】	【試験期間】 2020.1.23～ 1.30 (※授業期間に試験実施の場合もあり)
78	福岡歯科大学	福岡歯科大学他	福岡の歴史と文化探訪	設定なし	地域連携センター教授 永井 淳	この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福岡の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。	1年次以上	特になし	若干人(各大学10人以上)	1	・講義80分×3回 4/19.5/10.6/10 ・現地見学土曜×4回 (4/20は必ず出席すること。加えて、5/11、18、6/1の3回中2回以上は必ず出席すること)	4月12日	4月19日	試験なし

79	共同開講科目	福岡歯科大学	博多学	-	藤永 豪 准教授 (西南学院大学) 高山 倫明 教授 (九州大学) 高野 和良 教授 (九州大学) 宮崎 克則 教授 (西南学院大学) 渡辺 亮一 教授 (福岡大学) 松隈 美紀 教授 (中村学園大学)	博多を博多湾や水事情および災害などの「自然」、対外交流、文化普及などの「歴史」、食文化、外来文化などの「文化」の面から考察する。	学部1年次以上	特になし ※博多学の現地見学においては、見学場所により多少の人数調整を行う可能性があります。	上限150人(各大学30人を目安とする)	1	集中講義 (約13時間講義＋実地見学)	所属大学の教務担当窓口にお問い合わせください。	【実地見学】 4月20日 5月11日 5月18日 6月1日 のいずれか1日 【集中講義】 8月19日 8月20日 8月21日 の3日間	試験なし
----	--------	--------	-----	---	--	--	---------	---	----------------------	---	------------------------	-------------------------	---	------